

記者発表（資料配布）				
月日 (曜日)	担当課室名 班名	TEL	発表者名 (担当係長名)	その他の配布先
6/15 (金)	こども政策課 こども育成班	内線 2984 直通 078-362-3199	課長 生安 衛 (主幹(保育担当) 糺谷 英樹)	—

## 平成30年4月1日現在の県内の保育所等の定員・申込者の状況等（暫定値）

標記のことについて、県内の状況を取りまとめましたので、次のとおり発表します。

なお、今回の待機児童数には、市町が把握していない企業主導型保育事業の入所児童が含まれている可能性があり、厚生労働省から6月中旬に全国的に再調査する旨の連絡がありました。待機児童数は減少する可能性があるため、暫定値としています。

### 1 保育所等の定員等の状況

① 保育所等定員	105,754人（対前年：4,096人増） ※企業主導型保育事業の2,463人（対前年：1,932人増）を含む
② 利用申込者数	108,793人（対前年：3,108人増）
③ 待機児童数	2,009人（対前年：437人増）

※ 待機児童に計上しない私的理待機(他に利用可能な保育所等があるが特定の保育所等を希望して待機等があるため、待機児童数(③)は申込者と定員の差(②-①)とは一致しない。

### 2 概況

- 平成29年度は、保育所等定員を4,096人(企業主導型保育事業の1,932人を含む)拡大。
- 女性の就労意欲の高まり等で、保育所等の利用申込者は前年から3,108人増加し、待機児童数も前年比437人増の2,009人となった。
- 各市町での待機児童増加の主な原因は次のとおり。
  - ・ 都市部での用地確保の困難性による整備計画の未達成で、申込みの増加に対応できず(神戸市など)
  - ・ マンション建設等に伴う子育て世帯の転入により、特定地域での保育需要が急増(神戸市など)
  - ・ 保育料無償・軽減化や保育所等整備等の保育施策を進めた地域で、住民からの申込みが一層増加(明石市など)
  - ・ 育児休業中の者に関する待機児童数の定義変更の影響(西宮市など)

#### 【保育所等定員の状況】

(単位：人)

区分	H29年度		30年度	
	H29.4.1		H30.4.1	
申込者	105,685	—	108,793	—
定員	101,658	—	105,754	—
拡充数	—	4,096 (1,932)	—	5,000 予定
待機児童数	1,572	—	2,009	—

※括弧は企業主導型保育事業の数値(内数)

### 3 市町別待機児童の推移

別紙のとおり